



17日(金曜日)は 腎臓検診(尿検査)です。



腎臓検診では、尿検査をすることで腎臓の病気がないかどうか、調べることができます。一斉に検査するため回収日が限られています。忘れずに提出しましょう。

配布したもの

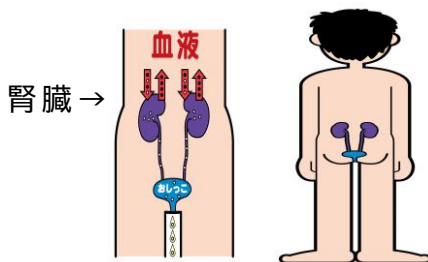
- ①プラスチックの容器
- ②容器に貼るシール
- ②採尿コップ
- ③提出用の袋
- ④保健だより
尿検査について

◆家に帰ったらやること・当日の流れ◆

- ・配られたものをトイレなど、目のつくところに置きます。
- ・当日朝の尿をカップに入れ、容器に移します。
- ・尿を取ったら蓋はしっかりしめましょう。
- ・白いシールは、尿をとった後に容器に貼ってください。

提出は17日(金)、登校したらすぐです。教室に入ったら、回収袋に入れて、保健給食委員・先生と一緒に名簿にチェックします。

※17日に出せない人は、今日中に先生に申し出てください。
予備日は4月20日(月)です。



◎尿検査で何がわかるの？

尿の成分(タンパク質や糖、血液)を調べると、腎臓の病気の有無がわかります。

健康なときの尿は透き通っていて、少し黄色がかった色をしています。尿が赤かったり、白くにごっていると、病気を疑うこともあります。

腎臓の病気は慢性化しやすいため、早期発見、早期治療が大切です。検査のない時期にも上のような症状があれば、一度受診するようにしましょう。

忘れないでね



* 腎臓の病気を

防ぐためには？

- ・尿を我慢しない。
- ・からだはいつも清潔にしておく。